市長への手紙

－市民の意見箱－

件名	ご意見・ご提案	回答	担当課
給食無償化の実現について	早急に学校給食の無償化をしてください。	小学校給食費の無償化については、継続的な財源確保の問題もありますことから、本市における実施の在り方について、他市の事例等も参考にしながら検討し、実施時期の見通しを立ててまいります。 また、中学校給食費の無償化については、まずは「全員に同じ給食が提供される方式」での完全給食を実施した後に、実施時期等について検討してまいります。	教育委員会 学務教職員課
ふるさと納税について	ふるさと納税の返礼品に盛岡城の宿泊券はいかがでしょう。天守閣にテントを用意する、盛岡城一日殿様・姫様を任命するなど、納税された方への返礼品として特別感・スペシャル感を出す企画などがあればいいと思います。	本市のふるさと納税についてですが、現在、盛岡冷麺、りんご等をはじめとする市の特産品を返礼品として提供しているほか、盛岡さんさ踊りの観覧席など、実際に本市を訪れ魅力を体感いただける体験型返礼品も御用意しております。 今回いただいた御意見も踏まえながら、引き続き、寄附者の皆様にとって魅力的と感じていただけるような本市ならではの返礼品の開発に努めてまいりたいと存じます。	市長公室 都市戦略室
自動運転バスでの救命対応について	自動運転バスの導入は大変いいことだと思いますが、バスの中で急に病気になった人がいた場合、その場に居合わせた人がAEDをすぐに使いこなせるかが問題だと思います。そのようなときのために、救命救急方法を学ぶ機会が必要だと思います。	自動運転バスの運行は、運転手が同乗する場合と運転手が同乗せずに遠隔監視システムによりバスを運行する場合があります。 緊急時の対応は、バスに運転手が同乗する場合は、運転手が対応することとなりますが、運転手が同乗しない場合は、車内の搭載カメラ等で車両の状況を観察している遠隔オペレーターが車内に指示を出しつつ、運行事業者が現場に駆け付け対応することが想定されます。また、救急救命の具体策として、遠隔監視センターに緊急通報ができる車内緊急ボタンの設置やAEDと救急セットを車内に搭載するなどの対応が考えられます。 現在、市では、自動運転バスの運用を行っておりませんが、今後、導入の検討に当たっては、乗客が安心安全に利用できるよう取り組んでまいります。	建設部 交通政策課
西松園の急坂の道路について	岩手県立博物館から上田字松屋敷方面への道路は、アップダウンが急なところがあります。厨川方面に行く時には、夏でも急な坂で曲がりくねっていますし、冬は坂がきつくて回り道をしたりしなければいけないので、坂を低くするようにしてほしいです。	岩手県立博物館から上田字松屋敷方面への市道については、道路勾配が急であることは存じておりますが、解消するにはかなりの道路法面が発生するなど影響が大きく、道路の改良は困難でありますので御理解を賜りますようお願いいたします。	建設部 道路管理課
女性の生理用品について	女性には月1回の生理がありますが、ストレスや体調不良により、生理周期が狂うときがあります。それは自分でも分からないことなので、そのときのために、市役所や公民館、図書館などの女性トイレに少しでも生理用品を常備してはいかがでしょうか。また、今は物価が高騰しているので、非課税世帯やひとり親家庭などの女子生徒を対象に生理用品を配布するなどして、何らかの形で補助してあげられないでしょうか。	生理用品の配布につきましては、コロナ禍における女性への支援事業の一環として、令和3年度から4年度まで、もりおか女性センターやこども食堂、学校等での配布を実施してまいりました。現在は、もりおか女性センターにおいて寄付等を活用し、確保できた範囲内で配布を実施しております。 御提言いただいた公共施設トイレにおける生理用品配備等の取組は実施できておりませんが、生理が原因で行動を制約されることなく、誰もが社会活動に参加してける社会の実現に向けて、様々な事情から困難を抱えている女性の支援の方策について考えてまいります。	市民部 男女協働参画推進室

市長への手紙

－市民の意見箱－

件名	ご意見・ご提案	回答	担当課
玉山地域川又地区の道路について	飛田バス停のところの道路は、松園から玉山地区への道路ですが道幅が狭いので、車がすれ違う際は片方が広い場所までバックしないとすれ違えません。また、道路は崖になっている細い一本道のため、冬に凍ると大変ですし、ダムに落ちそうで怖いので、道路を広げてほしいです。	御要望のありました市道内川又線の拡幅整備につきましては、生活に不可欠な道路であると認識しておりますが、各所より同様の要望を頂き交通量や危険度により順次整備を実施している状況であり、早期の対応は困難な状況でございます。 なお、御指摘のありました凍結道路の安全対策につきましては、必要に応じ滑り止め砂や融雪剤の散布、路肩位置の視認性を高めるスノーポール設置など対策を講じてまいりますので御理解を賜りたいと存じます。	玉山総合事務所 建設課
玉山地域白沢地区の道路について	宮野バス停から城内方面に通る道路は狭くて、車がすれ違うのが難しいです。また、冬道は雪があるのでさらに大変になります。そして、堰や側溝もあるので、すれ違いのときにバックすると溝に落ちたりすることもあると思いますので、拡幅してほしいです。	御要望のありました市道二子沢城内線の拡幅整備につきましては、生活に不可欠な道路であると認識しておりますが、各所より同様の要望を頂き交通量や危険度により順次整備を実施している状況であり、早期の対応は困難な状況でございます。 なお、御指摘のありました冬期間の安全対策につきましては、路肩位置の視認性を高めるスノーポールを設置するとともに、定期的なパトロールにより迅速な除雪作業の実施に努めてまいりますので御理解を賜りたいと存じます。	玉山総合事務所 建設課
自転車に優しい街について	自転車に優しい街を目指して、一方通行を増やし、自転車ゾーンを拡張してほしいです。また、繁華街では10メートル間隔で駐輪場を整備してほしいです。	市では、自転車の安全で快適な走行空間のネットワーク形成を図るため、「盛岡市自転車ネットワーク計画（平成28年3月）」及び「盛岡市自転車走行空間整備マニュアル（平成31年3月）」を策定し、現況道路の空間の再配分等により、自転車走行空間を確保し、自転車の進行方向を示す矢羽根型路面標示等の整備工事を実施しております。 今後も、自転車が安全で快適に走行することができるよう、引き続き自転車走行空間の整備を実施してまいります。 市街地に自転車駐車を近接して整備することは、自転車利用者の利便性の向上が期待される場所ではありますが、車道や歩道、民有地など限られた空間において自転車駐車を設置するためには、用地や財源の確保が課題となりますことから、今後、地域のニーズを把握しながら、自転車駐車場の整備について検討してまいります。	建設部 交通政策課
定住者を増やす施策について	一時的な収入になる観光客に目を向けるのではなく、定住して住民税を収める移住、定住者を増やすような施策を進めてほしいです。	これまで本市は、移住・定住を促進するため、移住を検討している方と地域の交流拠点「盛岡という星でBASE STATION」の開設や、移住コーディネーターの設置などによる移住相談体制の整備に努めてまいりました。 また、移住検討者の移住後の暮らしに関する不安を解消するため、お試し移住体験事業や移住体験ツアーの実施のほか、移住時の金銭的な負担を支援するための移住支援金の支給など、移住者への支援にも取り組んでおり、その結果として年々移住相談件数及び移住者数が増加しております。 今後におきましても、いただいた御意見を踏まえながら、盛岡市が選ばれる都市となるため、引き続き移住定住施策の推進に努めてまいります。	市長公室 都市戦略室
結婚に伴う新生活について	結婚に伴う新生活のために給付金が支給される自治体があるので、盛岡市でも支援してほしいです。	結婚に伴う給付金などの支援は、経済的な負担の軽減や結婚後の生活の地として本市を選んでいただくきっかけの一つとなるものと認識しておりますので、この度の御意見を参考にして、新婚世帯への支援策について研究してまいります。	子ども未来部 子ども青少年課

市長への手紙

－市民の意見箱－

件名	ご意見・ご提案	回答	担当課
盛岡の街づくりについて	<p>他都市には、美術館、お城、文化を感じる美しい街並み、水族館などがあり観光客でにぎわっています。子どもが遊べる大きな施設がある自治体からは、子育て支援に力を入れていることが伝わってきます。盛岡市も、自然や文化を感じることができ、子育て支援が根付くような街にしてほしいです。</p> <p>また、新市庁舎の整備は、子育て支援施設等を兼ねた複合型施設にしてほしいです。</p>	<p>文化に触れる場所、子どもが遊べる場所、観光にもなる場所の御提案につきまして、お示しいただきました他都市の事例も含め、今後のまちづくりの参考にさせていただきます。</p> <p>本市は、中心市街地に歴史的な建物と川や公園などの自然があり、まちを歩いて楽しめるところや、コーヒー店、わんこそばのほか、書店、ジャズ喫茶など日常の暮らしの中にある文化が根付いたまちであることが国内外から評価され、多くのお客様をお迎えしております。</p> <p>今後は、本市ならではの魅力を市民の皆様が実感できるよう、更に工夫を重ねてまいりたいと存じます。</p> <p>新市庁舎を整備するに当たり、他施設との複合化や合築などの整備方法も想定されますが、具体的な整備の方法や機能につきましては、「新市庁舎整備基本計画」の段階で検討することとしております。</p> <p>他自治体の先進事例等を参考とし、本庁舎に設置することの必要性や費用対効果、既存施設との役割分担などを考慮しながら、より良い市庁舎が整備できるよう検討を進めてまいります。</p>	<p>市長公室 企画調整課</p> <p>総務部 新市庁舎整備室</p>
国道4号津志田交差点について	<p>国道4号津志田交差点は、交通量が多いことから、特に朝の通勤時に、交差点東側から国道4号への右折が困難な状況なので、道幅を広げるなど改善をお願いします。</p>	<p>国道4号津志田交差点につきましては、食い違い交差であったものを地元と協議し平成30年に改良したものであります。更なる交差点改良につきましては、多額の事業費を要するほか、市内各所より同様の要望を多くいただいておりますことから、早期の整備は困難な状況にありますので御理解願います。</p>	<p>建設部 道路建設課</p>

市長への手紙

－市民の意見箱－

件名	ご意見・ご提案	回答	担当課
盛岡城跡本丸の整備について	盛岡城跡本丸の復元は、果たして市民の意向に沿っているのでしょうか。史料が少ない中で、多額の費用をかけて本丸を整備する必要はないと思います。本丸が必要であれば、必要とするときにプロジェクションマッピングで投影すれば、コストパフォーマンスも良いのではないのでしょうか。復元に投入する公費を高齢者対策やバスの減便・廃線対策に向けることこそ求められていると思うので、熟考してほしいです。	盛岡城跡本丸につきましては、現在策定中の「史跡盛岡城跡本丸整備基本計画」において、エリア一帯の課題を抽出し、本丸が本来どのような場所であったかということを訪れた人に理解していただける整備や活用の方針等を定めることとしております。その手法の一つである歴史的建造物の復元に当たっては、盛岡城跡が国指定史跡であることから、国が定める基準に従い、史実に忠実に行う必要があります。盛岡城については、本丸とその周辺を撮影した現存する唯一の古写真、もりおか歴史文化館収蔵の絵図等により当時の規模や形態の一部は確認できますが、その復元根拠として、更なる史資料や多角的な検証が必要であり、現在は史資料の探索や分析に力を入れ、専門家の意見なども踏まえた検証を重ねているところです。 また、史跡であることから、保存だけでなくその活用に係る整備も重要です。活用手法の一つである復元には、失われた遺構や建造物の再現により史跡の価値を顕在化し、歴史的な象徴性を高めるといった効果があり、市民や観光客を惹きつける魅力的な歴史空間の創出などが期待できます。市では、歴史的建造物の復元を、盛岡城跡の有する価値のより深い理解を図る取組であると考え、その可能性を探っています。 復元以外にも、プロジェクションマッピングを含め、史跡整備には様々な手法がありますが、どの手法を選択し、史跡の価値をどのように伝えていくのかについては、史資料調査の成果、整備に関する費用、有識者や市民の皆様の御意見などを総合的に勘案して判断すべきものと存じております。盛岡城跡の活用については、「史跡盛岡城跡本丸整備基本計画」や各種計画の策定を通じて、幅広い観点から、今後検討を進めてまいります。	市長公室 盛岡城復元調査推進室
不妊治療について	仕事、家事をしながらの不妊治療は、受診代や交通費等の負担、急に仕事を休まなければならないストレス等でとてもつらいものです。 盛岡市では通院に係る交通費の一部の助成はありますが、それだけでは子どもを増やして未来のある街にはならないと思うので、不妊治療に対する理解と金銭面、精神面の負担軽減に力を入れてほしいです。	不妊治療は保険適用となりましたが、個々の状況により、治療の内容や過程が異なり、心身及び経済的な負担も大きい御夫婦が少なくないと認識しております。 本市では、特定不妊治療が保険適用となったことに伴い、特定不妊治療交通費助成事業を開始したところですが、更なる助成につきましては、今後、他都市の取組を参考に検討してまいります。 また、治療に関する様々な悩みや不安を抱える方が安心して相談できる仕組みづくりのために、「岩手・盛岡不妊専門相談センター」を開設し、専門的知識を有する医師等が相談に応じております。 今後なお一層、不妊治療への社会的理解が広まっていくよう情報発信に努めてまいります。	子ども未来部 母子健康課
ロッカーの設置について	市役所の車いすを使うとき、松葉杖を持っていると不便なので、預けられるように無料ロッカー等を設置してほしいです。	市役所本庁舎内で手荷物等を一時的に預けることが可能なロッカーについては、スペースの確保や導入に係る経費等の問題から設置しておりませんが、お困りの際は、担当の窓口部署職員に御相談くださいますようお願いいたします。	総務部 管財課

市長への手紙

－市民の意見箱－

件名	ご意見・ご提案	回答	担当課
融雪剤の散布の要望について	冬期間のスリップ等による交通事故を防ぐために、融雪剤を散布してほしいです。	市で管理している道路につきましては、事前の気象予報を基に、路面凍結が予想される場合には、凍結防止剤散布車によりバス路線等の主要な交差点、急坂部等に凍結防止剤を散布しております。また、その他の市道につきましては地域住民、町内会及び事業所等の協力を得て、路面凍結の解消に努めております。引き続き路面凍結防止を図ってまいりますので、凍結危険箇所がございましたら情報提供いただきますようお願いいたします。	建設部 雪対策室